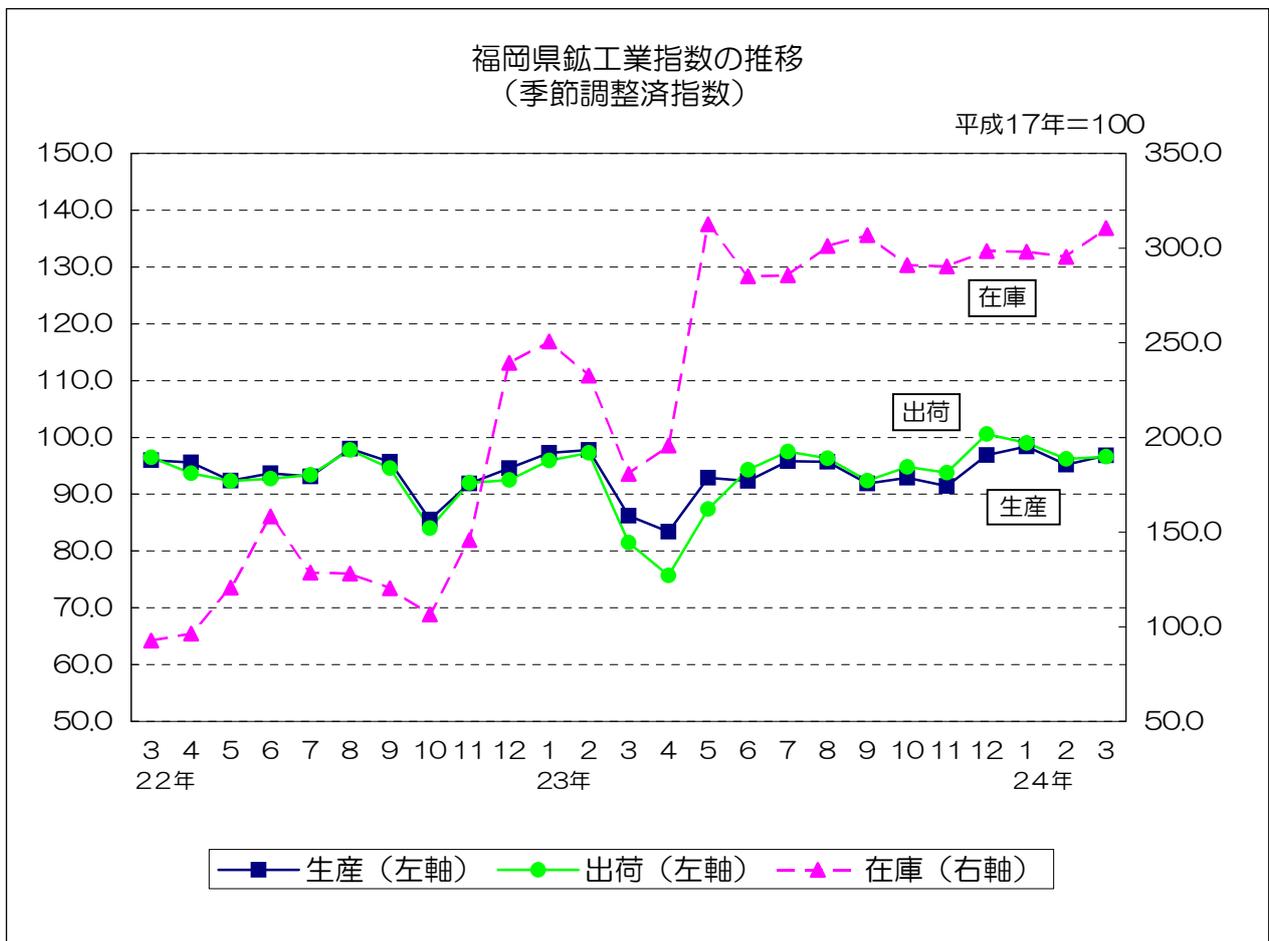


平成17年基準

福岡県鋳工業指数月報

(平成24年3月)



平成24年3月の鉱工業指数

概況

○ 平成24年3月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比1.7%上昇の96.8、出荷が同0.4%上昇の96.6、在庫が同5.2%上昇の310.6となった。

- (1) 生産
 季節調整済指数 : 96.8で前月比1.7%上昇 (2か月ぶりの上昇)
 原指数 : 101.3で前年同月比11.2%上昇 (6か月連続の上昇)
- (2) 出荷
 季節調整済指数 : 96.6で前月比0.4%上昇 (3か月ぶりの上昇)
 原指数 : 103.1で前年同月比16.8%上昇 (6か月連続の上昇)
- (3) 在庫
 季節調整済指数 : 310.6で前月比5.2%上昇 (3か月ぶりの上昇)
 原指数 : 289.9で前年同月比71.3%上昇 (23か月連続の上昇)

○ 前月比（季節調整済）

	[上昇]	[横ばい]	[低下]
生産（18業種中）	9業種	0業種	9業種
出荷（18業種中）	9業種	0業種	9業種
在庫（18業種中）	12業種	0業種	6業種

(1) 九州・全国との比較 （平成17年＝100）

		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	96.8	1.7	101.3	11.2
	出荷	96.6	0.4	103.1	16.8
	在庫	310.6	5.2	289.9	71.3
九州	生産	106.8	2.9	110.1	8.9
	出荷	107.3	1.4	112.2	12.8
	在庫	135.8	1.9	136.2	23.5
全国	生産	95.6	1.3	102.1	14.2
	出荷	95.8	0.5	106.5	11.9
	在庫	107.5	4.3	101.9	9.6

(2) 前月比（季節調整済）での上昇低下（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
化学工業 鉄鋼業 電子部品・デバイス工業 非鉄金属工業 窯業・土石製品工業 木材・木製品工業 石油・石炭製品工業 鉱業 家具工業	金属製品工業 一般機械工業 輸送機械工業 食料品・たばこ工業 電気機械工業 繊維工業 プラスチック製品工業 パルプ・紙・紙加工業 ゴム製品工業

四半期別指数の動向

平成24年 1～3月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比3.3%上昇、出荷が同0.9%上昇、在庫が同2.8%上昇となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 96.8で前期比3.3%上昇 (2期ぶりの上昇)
 原指数 : 94.9で前年同期比3.9%上昇 (2期連続の上昇)

(2) 出荷

季節調整済指数 : 97.3で前期比0.9%上昇 (3期連続の上昇)
 原指数 : 95.6で前年同期比7.2%上昇 (3期連続の上昇)

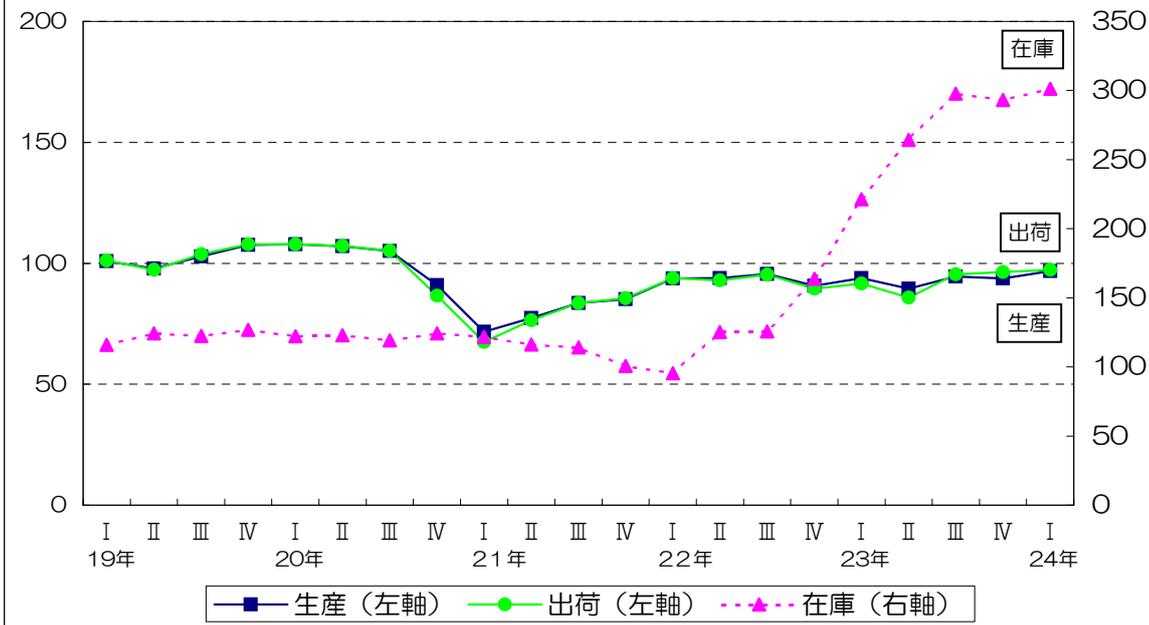
(3) 在庫

季節調整済指数 : 301.3で前期比2.8%上昇 (2期ぶりの上昇)
 原指数 : 291.4で前年同期比36.1%上昇 (8期連続の上昇)

平成17年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)
23年	1～3月期	93.8	3.4	91.6	2.3	221.4	35.1
	4～6月期	89.5	▲4.6	85.8	▲6.3	264.4	19.4
	7～9月期	94.5	5.6	95.4	11.2	297.8	12.6
	10～12月期	93.7	▲0.8	96.4	1.0	293.2	▲1.5
24年	1～3月期	96.8	3.3	97.3	0.9	301.3	2.8
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
23年	1～3月期	91.3	0.0	89.2	▲2.5	214.1	132.7
	4～6月期	86.4	▲5.1	83.0	▲7.4	270.2	112.4
	7～9月期	96.4	▲0.7	97.5	0.4	303.4	136.5
	10～12月期	97.5	3.4	99.8	7.2	294.9	81.3
24年	1～3月期	94.9	3.9	95.6	7.2	291.4	36.1

四半期別指数の推移(季節調整済指数)



全業種・主要9業種の動向
(24年3月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は96.8(季節調整済)となり、前月と比べると、金属製品工業、一般機械工業などが低下したが、化学工業、鉄鋼業などが上昇したため、総合で前月比1.7%上昇(前年同月比11.2%上昇)となった。
- (2) 出荷指数は96.6(季節調整済)となり、前月と比べると、金属製品工業、輸送機械工業などが低下したが、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業などが上昇したため、総合で前月比0.4%上昇(前年同月比16.8%上昇)となった。
- (3) 在庫指数は310.6(季節調整済)となり、前月と比べると、電子部品・デバイス工業、石油・石炭製品工業などが低下したが、輸送機械工業、食料品・たばこ工業などが上昇したため、総合で前月比5.2%上昇(前年同月比71.3%上昇)となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	6.6	▲0.8	特殊鋼冷間仕上鋼材、鋼帯、めっき鋼材 等
金属製品	▲17.3	▲21.9	飲料用缶、粉末冶金製品、鉄構物 等
一般機械	▲6.9	▲11.5	数値制御金属工作機械、産業用ロボット、鉄鋼用ロール 等
電気機械	▲2.1	▲15.0	開閉制御装置、電力変換装置 等
電子・デバイス	20.4	▲32.9	混成集積回路、光電変換素子、線形回路 等
輸送機械	▲1.5	87.9	小型自動車、自動車部品 等
窯業・土石製品	6.4	▲2.5	生コンクリート、セメント、ほうろう鉄器 等
化学	8.8	11.9	医薬品、ビスフェノールA、ジフェニルメタンジイソシアネート 等
食料品・たばこ	▲1.2	8.2	ビール、その他の調味料、めん類 等
総合	1.7	11.2	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	6.2	▲1.0	特殊鋼冷間仕上鋼材、鋼帯、軌条 等
金属製品	▲16.0	▲15.9	鉄構物、粉末冶金製品、鉄骨 等
一般機械	▲2.3	▲10.3	シヨベル系掘削機(油圧式)、数値制御金属工作機械、産業用ロボット 等
電気機械	▲6.8	▲11.8	開閉制御装置、電力変換装置 等
電子・デバイス	22.3	▲30.9	混成集積回路、光電変換素子、線形回路 等
輸送機械	▲1.3	84.1	普通自動車、鋼船 等
窯業・土石製品	7.8	4.3	生コンクリート、ほうろう鉄器、耐火れんが 等
化学	8.3	1.6	ジフェニルメタンジイソシアネート、触媒、ナフタリン 等
食料品・たばこ	4.3	16.2	ビール、めん類、発泡酒 等
総合	0.4	16.8	—

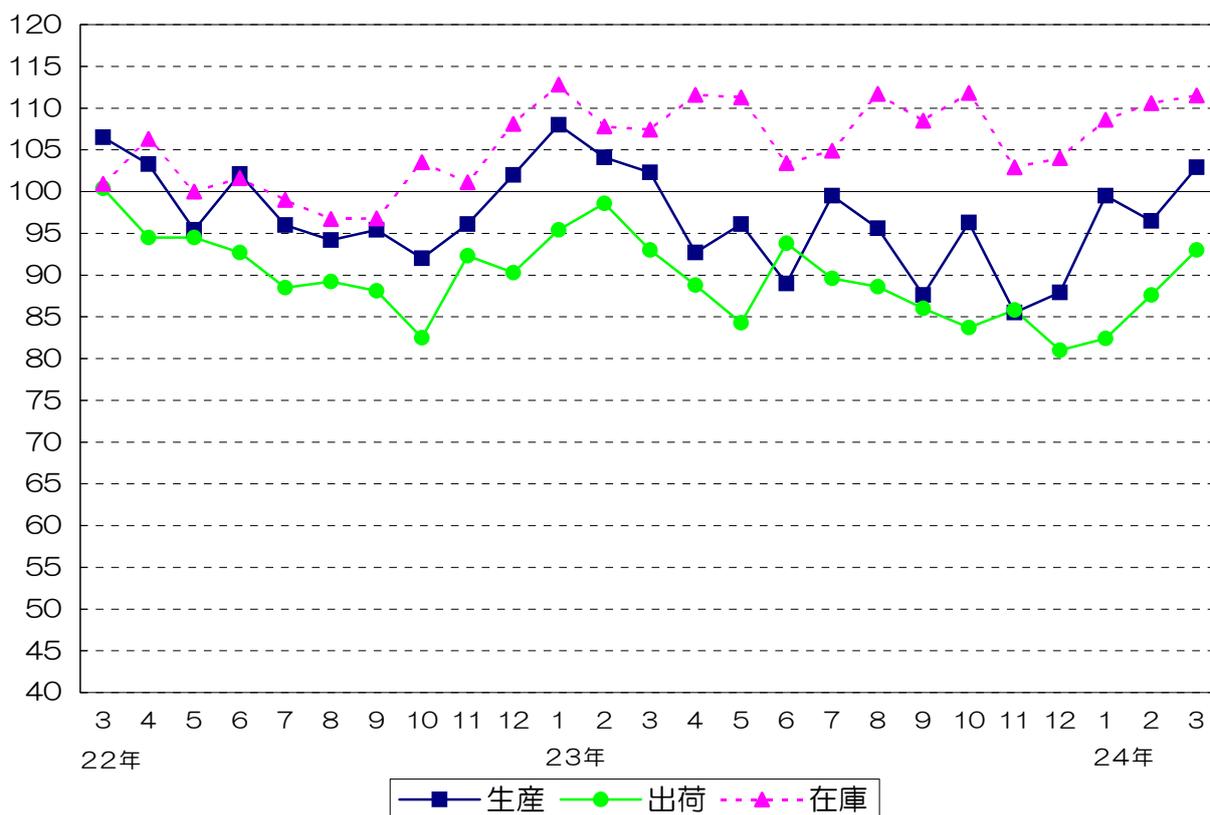
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	0.8	3.9	軌条、特殊鋼熱間圧延鋼材 等
金属製品	▲10.9	21.4	飲料用缶
一般機械	▲5.4	498.0	シヨベル系掘削機(油圧式)、補器
電気機械	7.1	▲12.5	電力量計、電気ホイスト
電子・デバイス	▲100.0	▲100.0	計数回路、線形回路
輸送機械	13.4	120.9	小型自動車
窯業・土石製品	2.4	▲0.9	道路用コンクリート製品、ほうろう鉄器 等
化学	1.8	▲10.3	触媒、トルイレンジイソシアネート、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	8.0	▲3.6	ビール、その他の調味料 等
総合	5.2	71.3	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

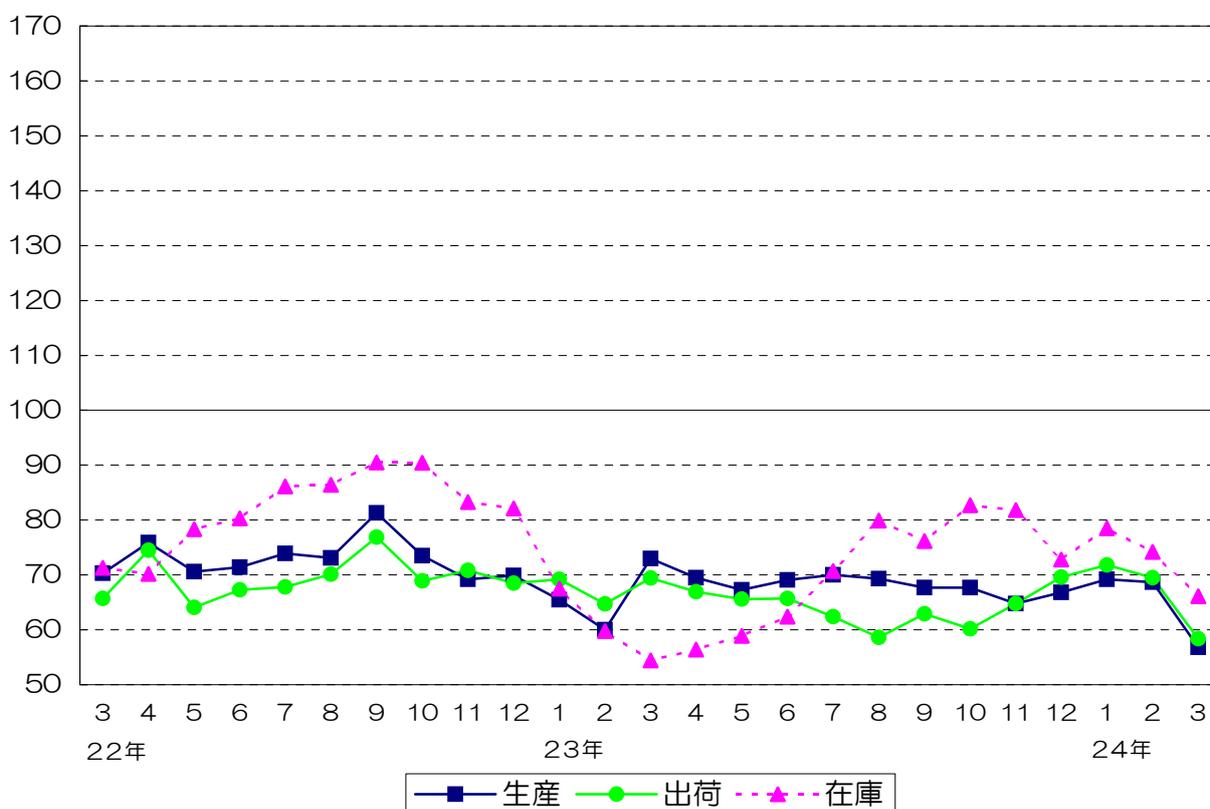
鉄鋼業 (季節調整済指数)

平成17年=100



金属製品工業 (季節調整済指数)

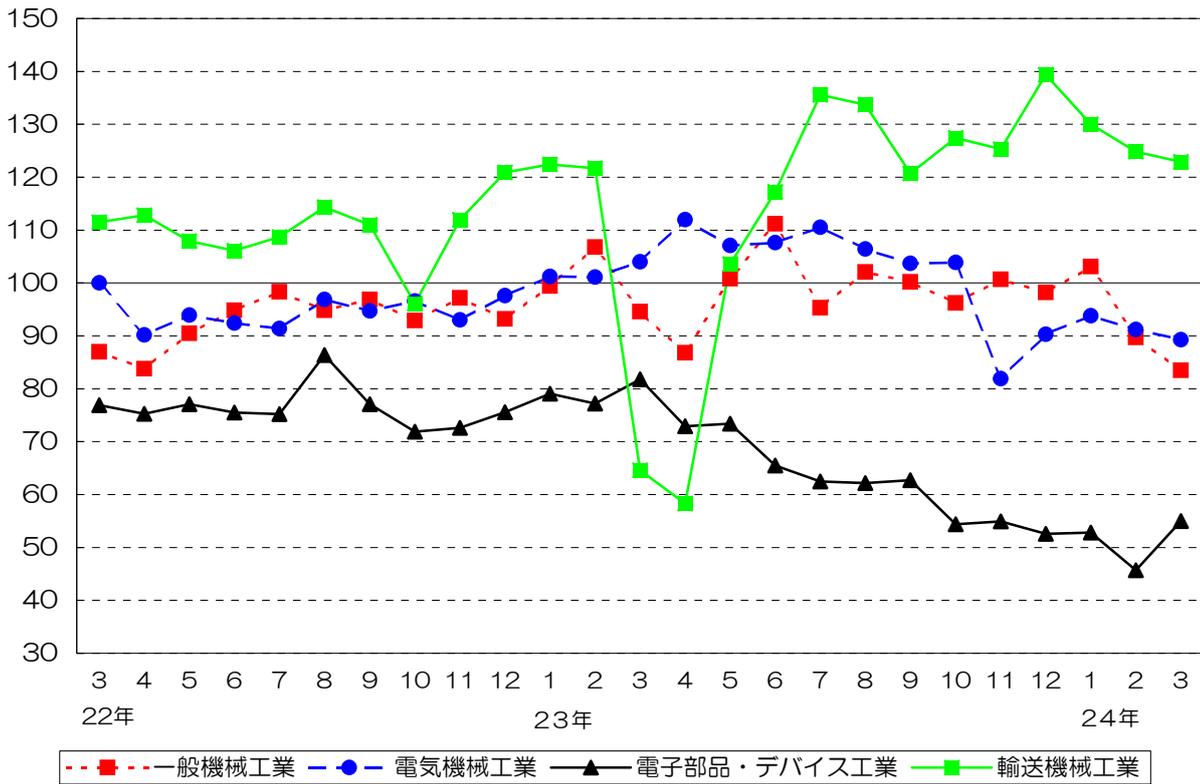
平成17年=100



機械工業（季節調整済指数）

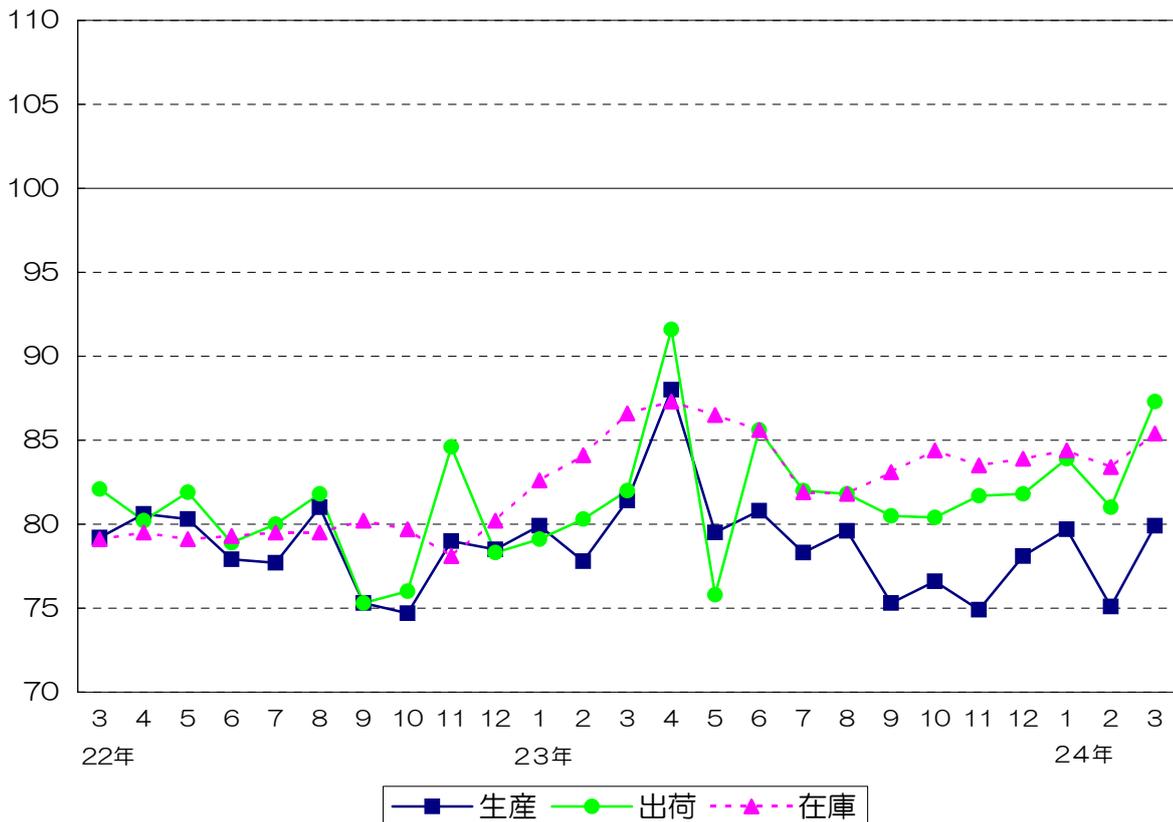
*生産指数のみ。

平成17年=100



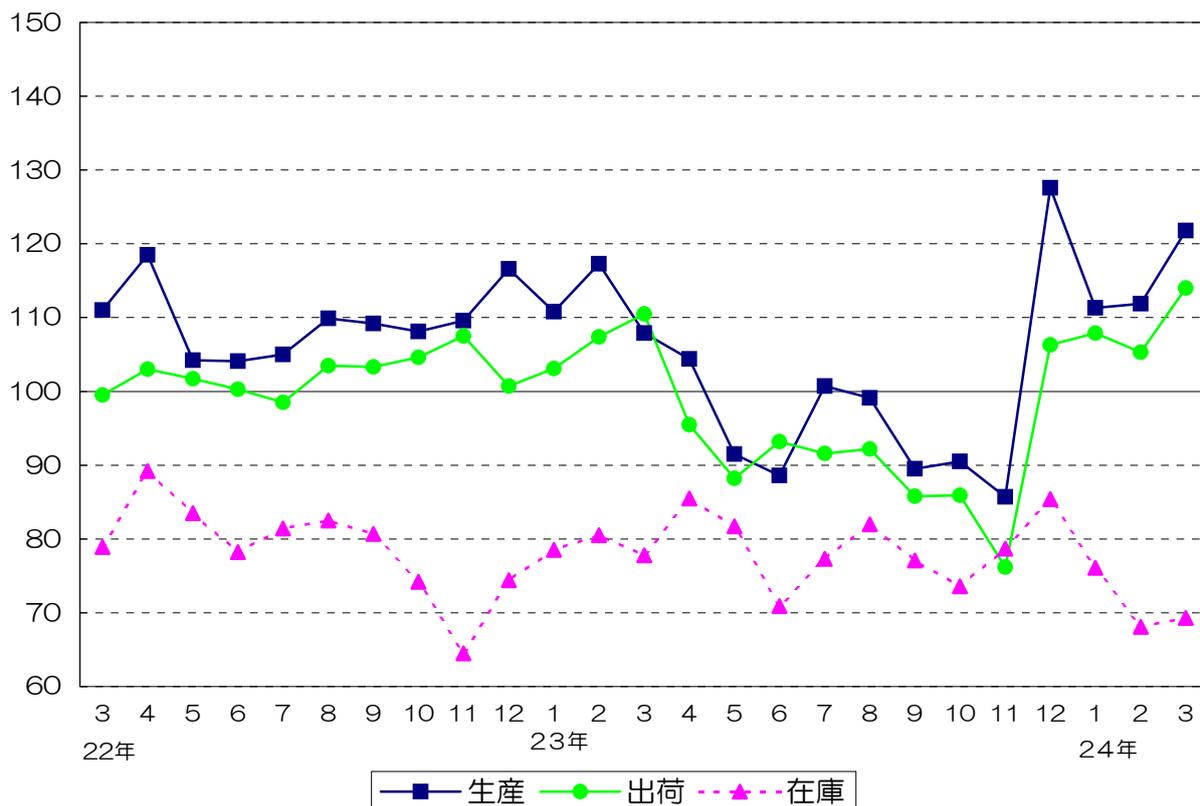
窯業・土石製品工業（季節調整済指数）

平成17年=100



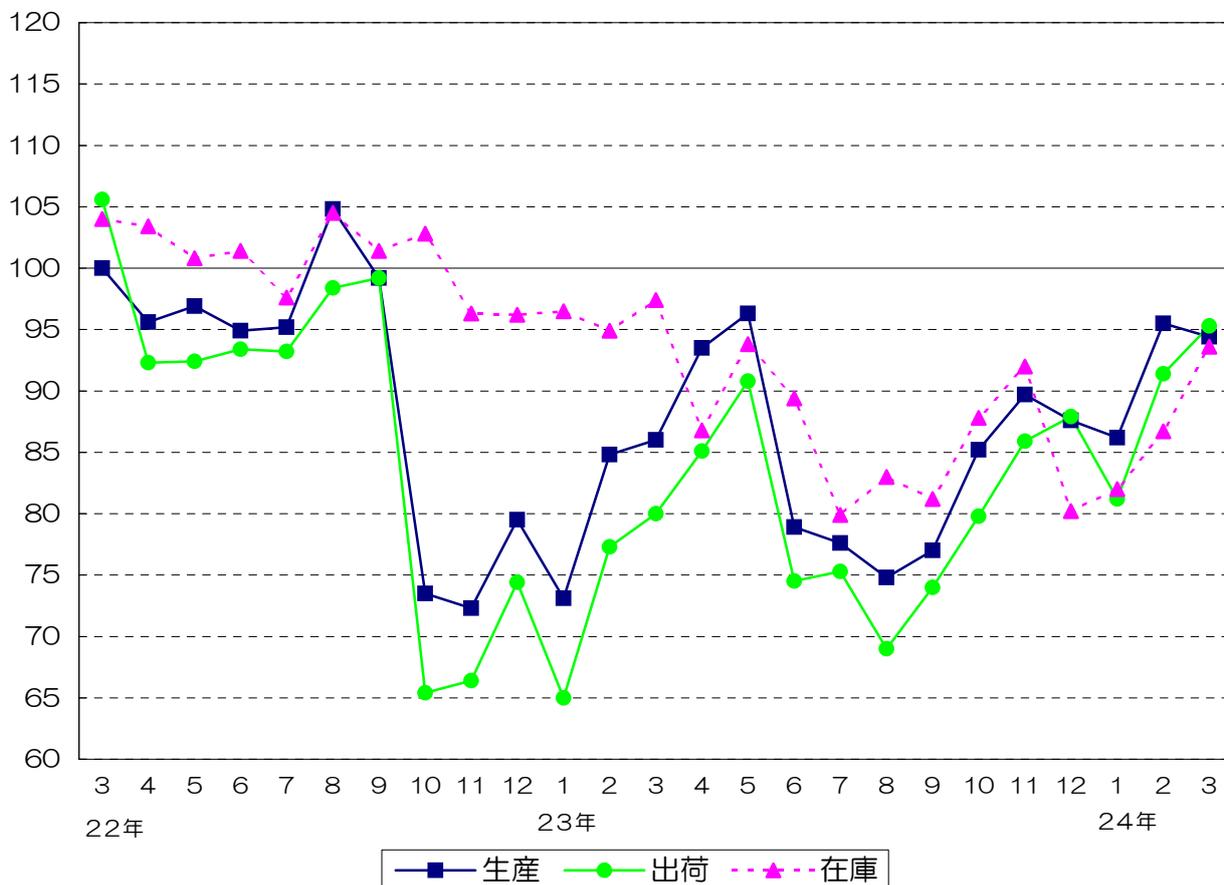
化学工業（季節調整済指数）

平成17年=100



食料品・たばこ工業（季節調整済指数）

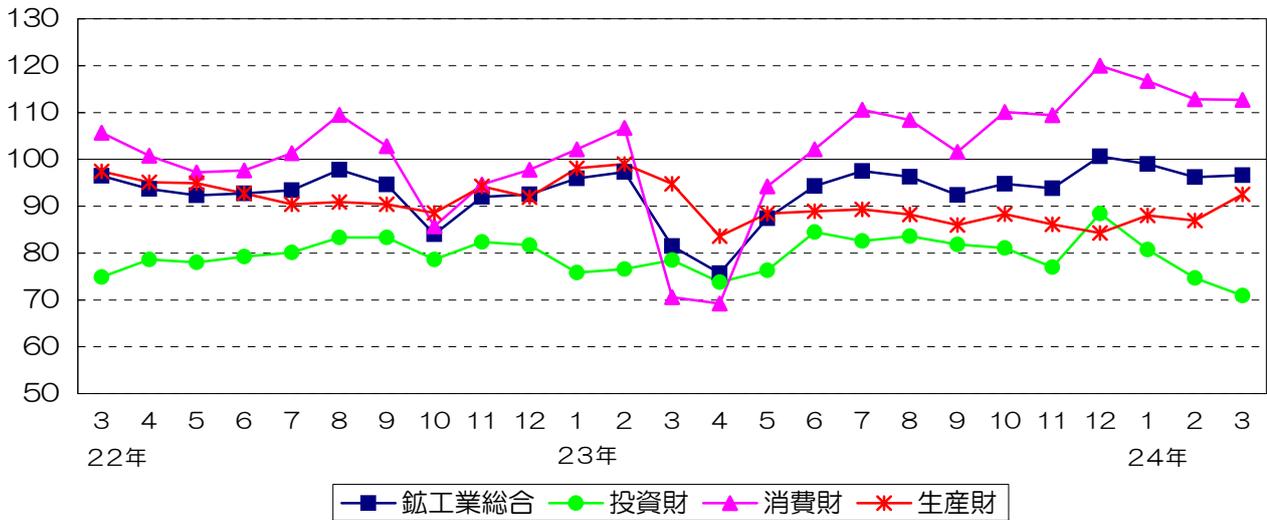
平成17年=100



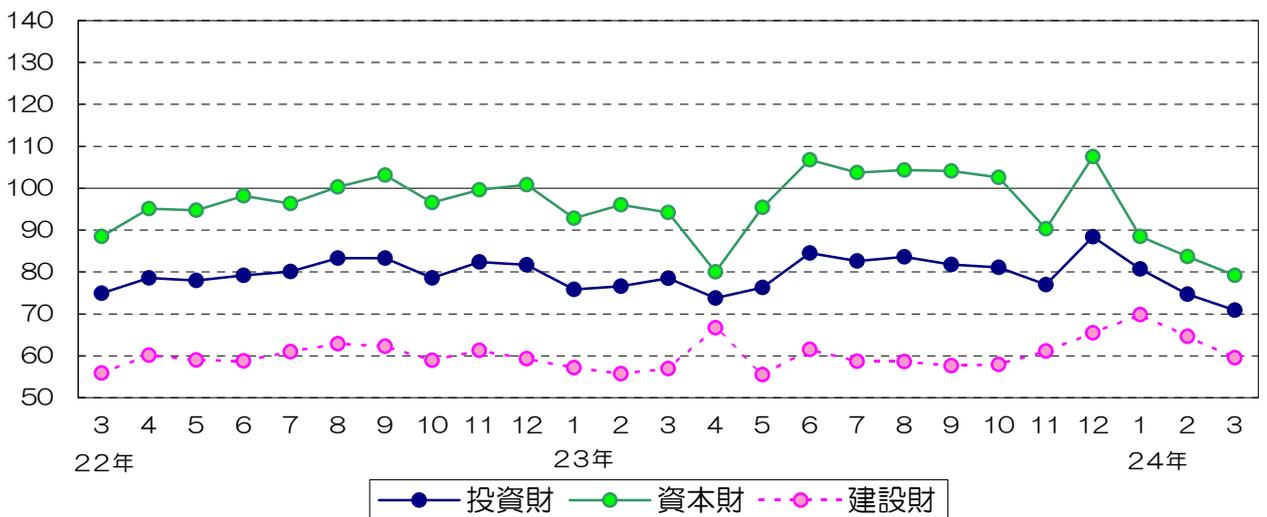
福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

鉱工業総合



投資財



消費財

